

2014年5月5日

北東アジア学会会員のみなさま

北東アジア学会第20回記念学術研究大会のご案内【第1報】

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、北東アジア学会第20回記念学術研究大会を下記の要領にて開催することが決定いたしましたので、ご連絡申し上げます。

自由論題報告、企画分科会の提案の申込みあわせて受け付けます。募集要項を参照のうえ、ふるってお申込みください。

敬具

記

開催日 2014年9月20日(土)、21日(日)

会場 日本大学国際関係学部三島校舎(三島市文教町2-31-145)

アクセス <http://www.ir.nihon-u.ac.jp/guide/access.html>

大会テーマ 北東アジア国際関係の打開と発展——北東アジア学会の役割の再認識

大会スケジュール(予定)

【前日・9月19日(金)】

15:00 - 17:30 第7期第7回理事会(該当者のみ)

【第1日目・9月20日(土)】

09:30 - 11:30 第8期第1回理事会(該当者のみ)

11:30 - 12:30 編集委員会(該当者のみ)

13:00から 受付開始

14:00 - 18:00 シンポジウム

「北東アジア国際関係の打開と発展——北東アジア学会の役割の再認識」

18:30 - 20:30 懇親会

【第2日目・9月21日(日)】

09:00 - 11:00 分科会・第1セッション

11:10 - 13:10 分科会・第2セッション

13:20 - 14:30 総会(昼食)

14:40 - 16:40 分科会・第3セッション

【第3日目・9月22日(月)】

エクスカージョン 世界文化遺産「富士山—信仰の対象と芸術の源泉」

北東アジア学会第20回学術研究大会実行委員会 委員長 川口智彦(日本大学)

委員 大西広(慶應義塾大学)、三村光弘(環日本海経済研究所)、山本雅資(富山大学)、
山田一隆(立命館大学)

411-8555 三島市文教町2-31-145 日本大学国際関係学部 川口智彦研究室気付

電話 075-612-6012 / ファックス 075-612-6012 / メール conference2014@anears.net

大会参加申込スケジュール

報告

次ページからの募集要項を参照のうえ、ふるってお申込みください。

2014年5月24日(土) 自由論題の報告、企画分科会の提案の申込締切(ファックス)

2014年5月31日(土) 自由論題の報告、企画分科会の提案の申込締切(メール)

2014年8月16日(土) 予稿集原稿、報告論文(フルペーパー)締切

座長、討論者への報告論文(フルペーパー)送付締切

参加

大会実行委員会より委託した三島市観光協会が、後日、宿泊のあっせんをいたします。

静岡県等からのコンベンション補助金の獲得を目指しておりますので、ご賢察いただき、ご高配いただければ幸甚です。

2014年9月上旬 参加申込受付締切

以上

大会分科会での自由論題報告、企画分科会を希望される会員のみなさまへ(第1報)

今大会での報告のフォーマット

- 自由論題報告 1報告あたり、報告25分、討論5分、質疑応答10分
- 企画分科会 1分科会あたり、2時間

[1] 報告希望者と大会実行委員会とのやりとり

2014年5月5日(月) 報告申込受付開始

2014年5月24日(土)17:00 報告申込受付ファックスの締切

2014年5月31日(土)23:59 報告申込受付メールの締切

5月末に、応募いただいた論題、要旨を参考に、分科会を決定します。

2014年8月16日(土) 予稿集原稿、報告論文(フルペーパー)締切

座長、討論者への報告論文(フルペーパー)送付締切

[2] 報告申込方法と受付期間

申込方法 メール(強く推奨)(締切 2014年5月31日土曜日23:59:59)

標題を「北東アジア学会第19回学術研究大会分科会報告申込(あなたの名前)」として、「報告申込書」(学会ウェブサイトからダウンロードしてください)を添付ファイルしてください。

ファックス(締切 2014年5月24日金曜日17:00、受付時間 毎日10:00-17:00)

本報同封の「報告申込書」に記入の上、ファックスしてください。

申込先 メール conference2014@anears.net

ファックス 075-612-6012

※ 申込については、ファックスでも受け付けますが、フルペーパーの提出(締切8月16日)は、メールのみの受付になる予定です。

[3] 報告申込後の留意点

(1) 各報告の分科会への割り振り

申し込まれた報告論題、報告概要等に基づき、プログラム委員会で審査のうえ、各報告の分科会への割り振りを行います。内容等に疑問点がある場合には、プログラム委員会からお尋ねすることがあるかもしれません。

(2) 予定討論者の決定

予定討論者は、報告者からの希望を考慮しながら、大会プログラム委員会から該当者に依頼し決定します。都合により、報告者の希望予定討論者にならない場合がありますので、ご了解ください。

(3) **報告要旨(=予稿集原稿)の提出**

報告が認められた方には、8月16日までにメールで座長、討論者のお名前とあわせてお知らせするとともに、プログラムを大会ホームページに掲載します(随時更新)。ご自身のご所属先、お名前、報告論題など確認し、変更などございましたらご連絡下さい。

原則として、いただいた原稿をそのまま予稿集に印刷をいたしますので、形式は遵守ください。

1) サイズA4版

2) 分量 個別報告は2ページ厳守、企画セッションはセッション全体で報告者数×2ページ厳守

3) ページレイアウト

余白は天地左右すべて35mm

1ページの字数・行数は37行×40字、文字のサイズは10.5ポイント

フォントは原則としてMS明朝。

ただし、英文の場合には、37行、10.5ポイントとして、フォントは任意

4) ファイル形式 PDFファイル。PDFファイルの作成ができない場合には、ご相談ください。

5) 提出期日:2014年8月16日(土)23:59:59必着、提出先:conference2014@anears.net

(後述のフルペーパーと同様です)

※ 期日に遅れた場合には、報告要旨集に掲載できないことがあります。あらかじめご了承ください。

6) 本件についてのお問い合わせ先は、大会事務局までご連絡ください。

(4) 報告論文(フルペーパー)の提出

第18回学術研究大会より、報告者のみなさんには、分科会での議論のいっそうの活発化と、学会誌「北東アジア地域研究」「Frontiers of North East Asian Studies」への積極的な投稿を促すことを目的として、フルペーパーの事前提出をお願いしております。

1) 執筆要領

英語以外の言語は、「北東アジア地域研究執筆要領」に準拠します。学会ウェブサイトからダウンロードしてご確認ください(<http://anears.net/jj/shippitsu.pdf>)。

英語は、「Instructions for Authors」に準拠します。学会ウェブサイトからダウンロードしてご確認ください(http://anears.net/ej/submission_info_e.pdf)。

2) 提出期日と提出先(上述の報告要旨=予稿集原稿と同様です)

提出期日: 2014年8月16日(土)23:59:59必着

提出先: conference2014@anears.net

座長、討論者(コメンテータ)にも、cc:で同報してください

【重要】

* 報告者は8月16日(土)までに座長・討論者に連絡を取っていただき、報告論文(フルペーパー)を必ず座長・討論者の指示する形(多くは電子メール)で送って下さい。

(了)

北東アジア学会第 20 回学術研究大会報告申込書
メール conference2014@anears.net / ファックス 075-612-6012

ご氏名:	ご所属:
報告論題:	
ご連絡先:	住所: 〒 電話: FAX: E-mail:
希望コメンテーター(2名以内):①	
②	
報告要旨(800字以内)	

- ※ この報告申込書は学会ホームページでダウンロードできます。
- ※ すべての項目について、記入が必須となっています。
- ※ 報告者が複数の場合は、氏名と所属が対照できるように、番号、記号などを付してください。